# 埋蔵文化財の活用②

生涯学習課では、遺跡発掘調査や出土品の整理・収蔵・展示などについて、多くの市民の方々に活用していただけるような取り組みを実践しています。

## テュービンゲン大学からの研修生

7月22日（月）～8月2日（金）の2週間、ドイツ・テュービンゲン大学からの留学生1名が研修に来ました。この研修は今年で6年目を迎え、毎年恒例のイベントになっています。

今年来た研修生は、ビクター・アルンホルドさん（22歳）です。出身はドイツ南部で、スイス・イタリアとの国境近くの町です。大学では日本学を専攻していて、日本の歴史にもたいへん興味を持っている青年です。

今回は、発掘調査で出土した土器の接合・復元などの資料整理を中心に研修を行いました。研修期間中には、昨年度の研修生にも好評を得た「阿賀野市歴史学習・文化財めぐり」で市内各所の名所・寺社の見学や、（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団が発掘調査を実施している村上市上野遺跡の見学にも行きました。

阿賀野市初日には、青々とした水田の風景を見て、「とてもきれいな景色！！」と感動し、写真をたくさん撮影していました。地域の人たちとの交流を通じて、阿賀野市の魅力を十分に満喫したようです。

## 博物館などへの資料貸し出し

市教育員会が収蔵・展示している資料について、県内の博物館・資料館への貸し出しを行います。貸し出し内容・貸し出し先などは以下のとおりです。

ぜひ、皆さんもご覧ください。

①石船戸遺跡出土資料3点､村北遺跡出土資料1点、ツベタ出土資料2点／津南町教育委員会なじょもん／秋季企画展「技と造形の縄文世界−形と文様にみる美の心−」のため

②石船戸遺跡出土資料18点、猫山遺跡出土資料1点／新潟県埋蔵文化財センター／秋季企画展「海をわたったヒスイ」の ため

新潟県埋蔵文化財センターHPより転載